

北都四ツ葉会が生保内幼稚園に図書券を贈呈

北都四ツ葉会(会長 高橋明男氏)では、過日実施したゴルフコンペで会員にチャリティを募ったところ、15,000円が集まりました。

12月4日、北都四ツ葉会の千葉副会長と北都銀行田沢湖支店の保坂次長が生保内幼稚園を訪問し、子どもたちの健全な育成に役立ててもらいたいと、鈴木勝一園長に図書券を贈呈しました。

北都四ツ葉会では、今後も子どもたちの成長に役立つような活動を続けていくということです。



犯罪や事故のないお正月にむけて 年末年始の事件・事故防止 合同パトロール出発式

12月10日、「年末年始の事件・事故防止 合同パトロール出発式」が仙北警察署駐車場で開催され、市内の防犯関係者や同警察署員など約80人が参加しました。

出発式では、伊藤忠善署長が「年末年始は、さまざまな犯罪や雪道での交通事故などの発生が懸念される。仙北市の年末年始が平穏なものになるよう関係者の協力をお願いしたい」とあいさつしました。

このあと参加者たちは、青色回転灯装着車や同署のパトロールカーなど約20台の車両に乗り込み管内のパトロールに向かいました。



交通事故のないまちづくり誓い合う 仙北市交通安全市民大会

仙北市交通安全市民大会が12月2日、西木温泉クリオンで開催され、市内の交通安全関係者や老人クラブ会員など約200人が参加しました。

大会では、交通安全に功績のあった3個人、1団体を表彰したほか、警察官の制服を着たにこ保育園児による呼びかけや、飲酒運転追放をテーマに「あっ!!晴れ劇団」(横手市)が寸劇を披露、最後に「思いやりの心を持ち、子どもとお年寄りを交通事故から守ります」などの大会宣言を採択しました。

当日の被表彰者(敬称略) ▽個人 元村祐爾(西木町)、千葉茂樹(田沢湖)、淡路アサ(角館町)▽団体 山口壮年会(西木町松木内)



仙北市交通安全母の会 子供と親・高齢者交通安全意識啓発事業

仙北市交通安全母の会では、10～11月の2ヵ月間、子どもと親・高齢者を対象に交通安全を呼びかける訪問事業を実施しました。

この事業は、子どもと高齢者の安全を願う交通安全母の会の主要事業として、全国や秋田県の交通安全母の会と一丸となり、県内の全市町村で一斉に実施されたものです。

期間中は、市内の全小学3年生220人を対象に、各小学校を訪問して、交通安全の呼びかけと啓発品を配り、交通安全を再認識してもらいました。

また、対象地区内750人の高齢者世帯に母の会訪問員が手渡しで反射材などを配り、交通安全の大切さを呼びかけました。

これから積雪も増え、本格的な冬を迎えますが、市民の皆様も交通事故防止になお一層ご協力願います。

